

全国で広がる「戦争法案 NO!」の声

千葉 「許すな戦争立法！」県民大集会に 4000 人



13日、千葉市中央区の中央公園で「許すな戦争立法！」6.13 千葉県大集会が開催され、県内から 4000 人以上が参加しました。主催は千葉労連や千葉県共同センターなどが参加する 6.13 県大集会実行委員会。集会では、千葉大名誉教授の三輪定宣さんが発言。「戦中の『教科書の墨塗り世代』で、教育行政学の道を選んだ。法案は憲法違反だ」「戦争する国づくりを許すのか許さないのか、国民と政権との綱引きだ」と指摘しました。「戦争立法ができると自衛隊の海外派兵に続き、『戦争する国づくり』と表裏一体で若い人への『戦争する人づくり』が始まる。若い人のメンタリティーを変えようと、教育への国の統制も始まる」と訴えました。

島根 「とめよう！戦争法」県民集会に 120 人

18日、テルサ前の広場で「とめよう！戦争法、こわすな！憲法9条、6.18 島根県集会」が開催され、県内から約 120 人が結集しました。主催はしまね労連や島根県共同センターが参加する集会実行委員会。安倍政権が押しすすめる「戦争法」を止めさせる世論を広げる大きな決起の場となりました。

集会では、戦争する国づくりは許さない出雲の会、九条の会、青年、女性、労働者、業者、宗教団体、政党から 8 人がリレートークを行い、集会アピールを採択しました。最後には、「戦争法は憲法違反」「平和が大好き！」などのシュプレヒコールで意気を高めました。



山梨 弁護士会主催憲法市民集会に 1000 人

山梨県弁護士会が呼びかけた憲法市民集会・パレードが 20 日、甲府駅北口広場で開催され、弁護士や市民など 1000 人が参加して「憲法 9 条守れ」「安保法案反対」を県民に訴えました。

集会は、5 月 26 日の「県民共同緊急集会」(300 人参加)に続く共同となり、県内主要政党、市民団体、山梨県労、連合山梨加盟の労組の旗が乱立。集会アピールを採択し市内をパレードしました。当日夕方のNHK、YBS、UTY が取り上げ、翌日、朝日、山日、赤旗に配信されました。



秋田

弁護士会主催「集団的自衛権 NO!」集会に 800 人



20日、秋田弁護士会主催の「集団自衛権に NO! 6.20 秋田集会」が開かれ、800人が参加しました。

主催者あいさつで秋田弁護士会・京野会長は「(安全保障関連)法案は憲法違反であり、日本の在り方を根本から変えてしまうもの。国民の理解が伴わない法案を押し通すのは民主主義国家としてあり得ない」と強く批判、「力をあわせて廃案にしていこう」と呼びかけました。

集会では、土崎港被ばく市民会議伊藤事務局長・秋田県生協連大川功会長、宗教者九条の和藤井慶昭さんがリレートーク。それぞれ戦争体験や

平和を守る活動にふれながら、「戦争ができる国にしてはならない。平和を守るため勇気を持って立ち上がろう」と強く訴え、参加者から大きな賛同の拍手が沸き起こりました。

また、100歳になった「むのたけじ」さんから「戦争をなくすまで、どこまでも闘い続ける」と音声のメッセージがよせられ参加者に感動を与えました。

最後に「戦争法案」の廃案を求めるアピールを採択。「集団的自衛権 NO!」と書かれた黄色のメッセージボードが会場いっぱいになりました。

兵庫

弁護士会主催「戦争法阻止」集会に 9000 人

21日、兵庫県弁護士会主催で6.21「戦争法」阻止の東遊園地大集会が開催され、9000人参加という、屋外集会としてはかつてない規模で成功しました。

伊藤真弁護士は国会の安倍暴走発言を厳しく批判。「憲法の番人は最高裁でも政治家でもない、主権者の我々国民こそ番人だ」と発言し会場から大きな賛同の雄叫と拍手に包まれました。

パレードは、3コースにわかれ、とりわけ東コースは約6000人規模になったため、後尾の出発が午後4時となり、延々1時間半ほどのデモンストレーションとなりました。

創意あるプラカードを掲げ「違憲のかけあいコール」を行い、人があふれる日曜日の三宮・元町で大きな影響力を発揮しました。(兵庫県共同センター臨時ニュースより)



国会前座り込み 本日(24日)は 15時半まで

戦争させない・9条壊すな！総がかり行動
戦争法案反対国会大包围

◆6月24日 18:30~20:00

◆集合：国会図書館前 ◆主催：総がかり行動実行委員会

とめよう戦争法
集まろう国会へ